

2025年7月9日（水） 17:30～19:30

歯学部棟1F 101講義室

The Art of Dental Photography : レンズを通して磨く臨床技術

The Art of Dental Photography : Refining Clinical Skills Through the Lens

講師

林 明賢 先生

Dr.HAYASHI Meiken D.D.S, Ph.D.

北久里浜矯正歯科 院長

鶴見大学歯学部卒業

長崎大学病院総合歯科診療部

東京医科歯科大学 う蝕制御学分野

東京医科歯科大学にて海外研究奨励賞を受賞

フロリダ大学 保存修復学講座

ドクターブックアカデミー ケースレポートグランプリ優秀発表賞受賞

東京医科歯科大学大学院修了 歯学博士



口腔内外の規格写真は、単なる記録手段にとどまらず、術者の臨床技術を高めるための重要なツールであると、日々の診療を通して実感している。写真を撮影し、整理・分析する過程において得られる気づきや学びは多く、さらに、それらを同僚や上司、先輩、後輩と共有することで、客観的なフィードバックを得る機会にもつながる。加えて、学会発表や認定医・専門医試験などにおいても、写真は自己の診療を可視化し、振り返る重要な手段となる。

しかしながら、写真は撮影方法次第で容易に印象を操作することも可能である。角度やライティングの工夫によって、都合の悪い部分を隠したり、ハレーションを強調して実像とは異なる印象を与えてしまうこともある。そのような“映える”写真ばかりを追求する姿勢では、真の臨床力向上にはつながらない。

本講演では、私が日々の臨床において実践している撮影技術とその活用法を紹介し、どのようにして臨床技術の研鑽につなげているかを、実習を交えて共有したい。

※ 本セミナーは大学院口腔科学研究科の大学院特別講義を兼ねております

This seminar is a graduate special lecture at the Graduate School of Oral Sciences.